



～ 安心・安全を第一に ～



7月に入り、猛暑が続いています。先日、teturuで帽子を持参するようお願いしましたが、帽子をかぶっても外での活動は厳しい状況。子どもたちは教室や体育館で過ごすことが多くなり、水泳が、とても待ち遠しい時間となっています。

そのような折、高知市の中学校のプールで起きた小学生の水難事故…中学校のプールを使用している本校は、決して他人事ではありません。早速、水泳指導をお願いしている乾さんと話し合いを持ち、以下のことを全教職員で確認しました。

- これまで通り指導体制は3人以上とする。その内、1人以上はプールサイドから監視する。
- 授業の途中で何度か休憩を取り、人数確認をする。
- 低学年は、底上げの板に挟まれたり、落ちたりしないよう細心の注意を払う。
- 小学校と中学校のプールの造りの違い（水深・段差・壁や底の形状等）を理解しておく。
- 命を守るための泳ぎを身に付ける指導を行う（スピードよりも泳力重視）。
- 水泳は個人差が大きいため、一律の指導ではなく、個に応じて対応していく。
- 水に慣れていなかったり、泳ぎが十分でなかったりするうちは、浮き具を用いる。
- プールを離れる際には、水中やプールサイドに誰もいないことを確認する。



また、子ども達には生活朝会で、プールサイドを走らないことなど安全な使い方について注意喚起を行うとともに、水泳の授業を始める前には、乾さんから中学校のプールの危険性について話をさせていただきました。

今週末には校内水泳大会を予定しています。7月30日には、「四万十市・三原村小学校水泳記録会」が、安並運動公園のプールで開催されます。記録を残すこと以上に、自分の命を守るという意味で水泳の授業は大事だと考えていますので、ケガや事故が起きないように細心の注意を払いながら、これからも水泳学習に取り組んでまいります。



ぜひ、校内水泳大会にはお越しいただき、子ども達の頑張りに声援を送ってあげてください！

～願いが届きますように!～ ☆≡☆≡☆≡

7月7日の七夕に合わせて実崎の乾さんがササを持って来てくださり全校で飾り付けを行いました。

子どもたちの願い事で多かったのは「世界が平和になりますように」。5・6年生を中心に多く見られました。平和学習での学びが活かされているのを感じました。また、低学年になるにしたがって、欲しい物やできるようにになりたい事を書いている短冊が見られました。これも、子どもらしくていいなあと思いました。みんなの願い事が叶いますように!



また、天神橋商店街では、毎年、七夕の時期に幡多地域の小中学校などで制作した千羽鶴や短冊をアーケード内に飾り付け、「平和七夕祭」を行っています。

本校からも折り鶴集会で作成した千羽鶴に、「世界が平和になりますように」という短冊を添えて出展しています。展示期間は7月23日までです。ぜひ立ち寄って見てください。

～ あゆみ(通知表)の見直しについて ～

保護者の皆さんにとって通知表は、お子さんに関わるものの中で最も関心のあるものの1つだと思います。「通知表」は学期ごとに保護者の皆さんに手渡される、お子さんの生活や学習の記録です。私たち教員は、この記録を基にお子さんの伸びをご家庭と共有し、子どもたちの成長の励みになればと願い「あゆみ(通知表)」を作成しています。

本校の通知表の内容は、これまで「各教科の観点」・「特別の教科道徳」・「外国語活動の記録」(3・4年)・「総合的な学習の時間の記録」(3年以上)・「行動の記録」・「出欠の記録」・「活動の様子(総合所見)」となっていました。(1年生の1学期は、学校生活に慣れることをねらいとしているため、通知表は「学習内容」「学習態度」「生活の記録」のみの評定となっています。)しかし、担任としては、「活動の様子(総合所見)」を限られた字数で記述することに難しさを感じていました。

そこで、今年度からは通知表から所見欄をなくし、その分、個人面談でより丁寧に詳しくお伝えすることといたしました。どうぞ、ご理解とご協力を賜いますようお願い申し上げますとともに、個人面談への参加のほど、よろしく願いいたします。



～ 高知新聞「読もっか」掲載おめでとう!～

6年：都築さん 6月30日 文「梅雨はきらいだ」